

岐阜聖徳学園大学・岐阜聖徳学園大学短期大学部 IR推進委員会 事例報告

◆ 実施件名 過去3年度分 中退率・卒業延期率の経年調査

◆ 実施期間 2021年10月～2022年3月

◆ 実施目的 学部ごとに中退率、卒業延期率の現状を把握し、各学部の特性に鑑みた教育改善・学生支援の検討に資するため

◆ 実施内容

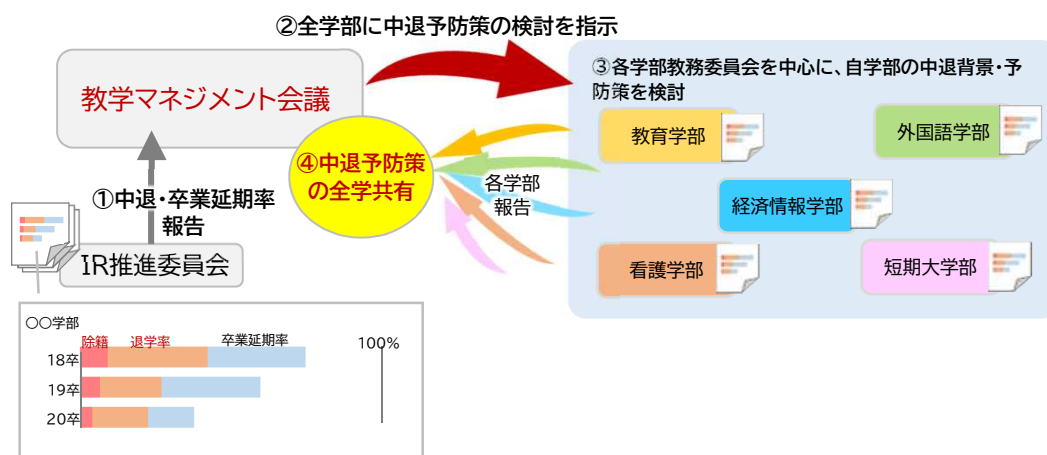
2018年度卒業～2020年度卒業の過去3年度分の学生を対象に、入学時からの除籍者、退学者、卒業延期者を集計、入学時の全数に対する割合を算出した。また、学部ごとに3年間の除籍率・退学率・卒業延期率の推移を比較した。

調査結果は、教育課程の編成及び教育研究・管理運営等に係る全学的な方針策定を担う教学マネジメント会議に報告した。

◆ 成果

教学マネジメント会議から各学部に対し、各学部における中退・卒業延期率の背景及び中退予防策を検討する旨の指示が発出された。

学部ごとに策定された中退予防策(現行の取り組みを含む)は、2022年3月の教学マネジメント会議において全学で共有され、今後も継続して調査を行うことが確認された。



◆ 今後に向けて

実施する予防策の効果を検証するため、次年度以降も同様の調査を継続する。

また、部局における検討の精度向上を図るため、退学理由等の情報も調査・分析に含めることとする。